

## 地質科学プログラム卒業生の進路(業種別)

●過去10年分(2013年4月採用～2022年4月採用)の進路実績を、業種別にまとめたものです。(中途採用、非常勤職、中退者を除く)

●「学部卒」は理学部(地質科学科)卒業後の、「修士修了」は学部卒業後に新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程(2年間)を修了後の、それぞれ進路です。

●企業名のあとの[ ]内の数字は、期間内に当該同一企業に採用された合計人数を示します。

●企業様の名称は、敬称を省略いたしております。また、掲載順は順不同となっております。あしからずご了承ください。

### ★専門技術職(地質系, エンジニア系)

業種	学部卒	修士修了
資源 (石油天然ガス, 地熱)	国際石油開発帝石(株) 日本オイルエンジニアリング(株)	出光興産(株) 石油資源開発(株) 三井石油開発(株) 三菱商事石油開発(株) 地熱技術開発(株)
資源(セメント)	明星セメント(株)	太平洋セメント(株)[3] 住友大阪セメント(株) 旭鉦末(株)
資源(金属)		三菱マテリアルテクノ(株) 日鉄鉦業(株)
資源(粘土)		
メーカー(素材)		JFEテクノリサーチ(株)
メーカー(素材以外)	シワワ測器(株)	
環境計測	(株)ユーベック	(株)アセンド
エネルギーインフラ	東京電力HD(株)(技術職) 北海道ガス(株)	
運輸	東日本旅客鉄道(株)新潟支社[3] 双葉鉄道工業(株)	
製造・土木	水澤化学工業(株)	(株)デイ・シイ 昭和コンクリート工業(株)
ゼネコン・土木建設	日本工営(株) (株)プロテックエンジニアリング グリーン産業(株) (株)巴山組 成友興業(株) 日特建設(株) 栗山産業(有) 東亜道路工業(株) 戸田建設株式会社 日特建設(株)	日特建設(株)[2]
建設コンサルタント	応用地質(株)[6] 川崎地質(株)[3] (株)キタック[3] (株)復建技術コンサルタント[3] (株)開発技術コンサルタント[2] (株)日さく[2] 旭調査設計(株)[2] 開発技研(株)[2] サムシングホールディングス(株)[2] 中央開発(株)[2] (株)北社地質センター (株)グラフィック (株)建設技術研究所 (株)興和[5] (株)三協技術 (株)三祐コンサルタンツ (株)シン技術コンサル (株)新日本コンサルタント (株)東建ジオテック (株)ドーコン (株)ニュージェック (株)復建技術コンサルタント (株)中央設計技術研究所 アキュテック(株) 五十嵐建設工業(株) 基礎地盤コンサルタンツ(株) サンコーコンサルタント(株) 高島テクノロジーセンター(株) ネクスコエンジニアリング新潟(株) パシフィックコンサルタンツ(株) 東日本総合計画(株)	応用地質(株)[9] 八千代エンジニアリング(株)[4] サンコーコンサルタント(株)[3] (株)復建技術コンサルタント[2] 基礎地盤コンサルタンツ(株)[2] (株)キタック (株)興和 (株)フジヤマ 旭調査設計(株) アジア航測(株) 開発技研(株) 川崎地質(株) 日本工営(株)

### ★専門技術職以外での採用

(株)BFT (株)BSNアイネット (株)NTTドコモ (株)安心堂 (株)クインテット (株)コメリ (株)シティ・コム (株)宙出版 (株)日本アイ・ピー・エム (株)阪急交通社 (株)ビット・エイ (株)メトロシステムズ (株)モンベル (株)ウェザーニューース インフォコム(株) (株)東急ハンズ JA共済連新潟県本部 JA山形市 共立コンピューターサービス(株) サンドピック(株)SMCカンパニー 住友化学(株) 青年海外協力隊 新潟中央青果(株) 新潟プレハブ工業(株) 東日本旅客鉄道(株)新潟支社 北越工業(株) 理科研(株)	(株)めがねの荒木 協永堂印刷(株)
--	-----------------------

### ★公務員, 行政職員, 教員等

国税庁仙台国税局 国土交通省国土地理院 国土交通省北陸地方整備局 国交省国土技術政策総合研究所 陸上自衛隊	厚生労働省労働基準監督局 山梨県(土木) 横浜市(土木) 新潟市 新潟市 郡山市
大阪府(土木) 栃木県 富山県 新潟県 新潟県(土木) 新潟県 新潟県警察	(国研)土木研究所 (独)産総研 (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 教員(新潟県中学) 教員(栃木県中学)
静岡市 新発田市 新潟市 新潟市 山形県三川町 宇都宮市 上越市 仙台市(土木) 栃木県岩舟町 教員(新潟県中学) 教員(群馬県高校) 教員(富山県中高) 教員(新潟県中学) 教員(私立高校)	

### ★大学院進学(人数, 進学率)

	修士課程へ	博士課程へ
2022年3月卒	11名(52%)	なし
2021年3月卒	12名(63%)	なし
2020年3月卒	7名(29%)	なし
2019年3月卒	8名(35%)	3名(30%)
2018年3月卒	10名(53%)	1名(11%)
2017年3月卒	11名(38%)	2名(33%)
2016年3月卒	9名(43%)	1名(14%)
2015年3月卒	10名(34%)	なし
2014年3月卒	9名(38%)	2名(18%)
2013年3月卒	6名(26%)	2名(29%)